

【韓国】 バイオ・先端ロボット・AI 分野が優先審査の対象に

韓国特許庁 (KIPO) は、国のコア産業である、半導体等の先端技術分野を優先審査の対象とすべく、特許法施行令の一部を改正し、2022 年 11 月から半導体分野の優先審査を開始しました。詳細につきましては弊所知財トピックス 2022 年 12 月掲載分をご参照ください。

<https://www.saegusa-pat.co.jp/topics/12395/>

また、2023 年 11 月からはディスプレイ分野、2024 年 2 月 19 日からは二次電池関連分野が優先審査の対象に加わりました。詳細につきましては、弊所知財トピックス 2024 年 4 月掲載分をご参照ください。

<https://www.saegusa-pat.co.jp/topics/14986/>

今般、KIPO は、2025 年 2 月 19 日から、バイオ・先端ロボット・人工知能 (AI) 分野を優先審査対象に加える旨公表しました。これにより、これらの分野の審査期間が平均 18 ヶ月から 2 ヶ月に短縮されることが期待されます。

これに備え、KIPO は、バイオ分野 (35 人)、先端ロボット分野 (16 人)、AI 分野 (9 人) の民間専門家を審査官として採用する予定としています。